



えがったなあ

♥名前の由来は何ですか？

紫色は、高貴な色としてだけでなく、人との繋がりを象徴する色だったというところから、人との繋がりや個性を大切にしてほしいという思いを込めました。また、姉弟3人ともに色の漢字を使っていて、それぞれが自分らしい色で人生を彩ってほしいという願いも込めています。

♥舟形町での育児はどうか？

分からないことや困ったことがあると、すぐに支援センターの先生や保健師さんに聞けるのでありがたいです。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

広い公園、噴水、綺麗な支援センターがあり、季節や天候に応じて子どもが遊べる場所があるのが嬉しいです。

第3地区内にも安心してボール遊びができて遊具もある広い公園が欲しいです。

♥舟形町に望むことはありますか？

・ドラッグストアが欲しい。・第3に分譲地を増やしてほしい。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、舟形第3の

かな うち ひろ き はづき
 叶内 宏樹さん・葉月さんの
 お子さんの紫稀くん(1才2ヵ月・
 写真中央)です。

皆さんよろしくお願いします。

声

安心してできる農業施策を

私は太折地区に住んでおり、舟形町にあるものがみ中央農協南部営農センターで仕事をしています。

近年、米を取り巻く情勢は大きく変化しています。昨年の米価高騰を受け、消費者の負担が増加しています。

一方農業の生産現場では肥料や燃料、生産資材などコストの上昇が続いています。令和8年度産米は、前年の高値から概算金が大幅に下落し、農家の所得確保が新たな課題となっています。今後は消費者が安心して購入できる価格と農家が将来にわたり生産が続けられる所得の両立が重要です。国や自治体には、安定した生産・流通体制の確立と地域農業を支える施策が求められているのではないかと私は思います。



(議会より)

舟形町では農業経営や農業用機械導入等、農業に関し、さまざまな補助事業がありますので、役場農業振興課や議員へ相談してください。

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお待ちしております。

編集後記

国内では今年も記録的な大雨で深刻な水害が発生しました。主な水害が発生した箇所は、千葉県、北陸地方、東海地方、鹿児島県等で大きな被害に見舞われました。早急な復旧がなされることを願っています。

第43回舟形町若鮎まつりが9月12日、13日に開催されました。12日のゲストは鶴岡市出身の羽山みずきさん、13日は杜このみさんを迎え2日間での来場者は約2万3千人と賑わいました。会場では、鮎の塩焼きや芋煮等の秋の味覚を堪能していました。子供鮎つかみ取りも大好評でした。

来年の若鮎まつりも多くの来場者で賑わうように願っています。(伊藤 欽一 記)

発行責任者

議 長	齋 藤	好 彦
議 會	広 報	常 任 委 員 會
委 員 長	叶 内	昌 樹
副 委 員 長	荒 澤	広 光
委 員	小 国	浩 文
委 員	伊 藤	欽 一
委 員	伊 藤	廣 好